

平成 23 年度山形県産業教育フェア工業専門部イベント報告

第 20 回メカトロアイディアコンテスト兼第 19 回全国高等学校ロボット競技大会山形県予選会

1 はじめに

これまでに多くの高校生が参加し熱戦を繰り広げてきた本競技会は 20 回目を数えるまでになった。また、12 月に鹿児島で開催される第 19 回全国高等学校ロボット競技大会の山形県予選会も兼ねているため、全国大会に準じたルールでの開催となった。

10 月 16 日（日）寒河江工業高等学校体育館を会場に県内 10 校から 18 チームが参加し、熱戦が繰り広げられた。



大会会場：寒河江工業高校体育館

2 競技概要

リモコンロボットが鹿児島県の最南端の与論島で奄美大島上陸後、サトウキビを収納し、カライモ（サツマイモ）に見立てたペットボトル（850ml）を収穫して船に乗り桜島へ向かう。桜島上陸後、桜島小ミカンに見立てたテニスボールを収穫して船に乗り種子島へ向かう。種子島上陸後、ロケットに見立てたペットボトル（500ml）を発射して宇宙ステーションに見立てた網にロケットをドッキングさせる。競技時間 3 分間として 2 回試技を行い、いずれか得点の高い方を判定基準とし、得点の高いチームから順位を決定する競技である。

3 大会結果

【競技優秀賞】

第一位	KAMURO-02	新庄神室産業高等学校
第二位	KAMURO-01	新庄神室産業高等学校
第三位	冷やし中華	酒田工業高等学校

【メカトロアイディア大賞】

KAMURO-02	新庄神室産業高等学校
-----------	------------

【アイディア賞】

冷やし中華	酒田工業高等学校
-------	----------

【ハイテック賞】

箕	長井工業高等学校
---	----------

4 全国大会結果

第 19 回全国高等学校ロボット競技大会
（第 21 回全国産業教育フェア鹿児島大会
イベント）12 月 16・17 日（金・土）
鹿児島県総合体育センター体育館

新庄神室産業高校 2 チーム出場

『KAMURO-01 101 位（100 点）』

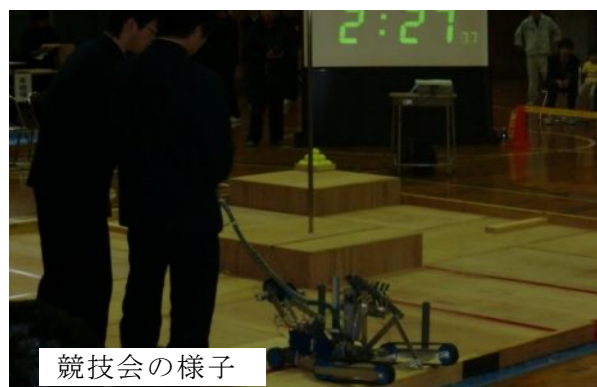
『KAMURO-02 135 位（ 0 点）』

5 大会を振り返って

本年度も自立ロボットが採用されたルールなので、各校より講習会開催の要請があり、山形電波工業高等学校の齋藤薫先生に講師を依頼し、懇切丁寧に指導していただいた。

大会では、『自立ロボットがなくても出場可能』と明記され、ロボットの重量の関係で自立ロボットを出走させないほうが有利という矛盾点があり、自立ロボットの必要性が問われた。その中で、全国のルールは非常に難しく得点を得られたのは 18 チーム中 4 チームという結果であった。来年は全国に準じたルールを作成しながらも、レベルに合わせ得点方式を変えるなど柔軟に対応していきたい。

最後に、本大会を運営するにあたり、実行委員、競技役員の先生方、生徒諸君ならびに関係各位のご協力に感謝申し上げます。



競技会の様子



技術講習会の様子